

JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.158)

1. 豊田市環境部視察について



豊田市環境部の視察が、5月1日(月)と26日(金)に行われました。
5月1日(月)は、平成29年度、新たに着任された田口環境部長、中野廃棄物対策課長、そして新規採用職員3名の方に、処理棟内の入場者に必要な新規入構教育を受けていただきました。その後、施設紹介ビデオの視聴、見学通路から処理設備をご覧いただきました。更に情報公開ルームでの収集運搬車の運行監視システムによる運行管理のモニタリング状況も視察いただきました。

5月26日(金)は、豊田市環境部職員と関連する施設の職員の方々、総勢10名(新任等)が、当施設への理解を深めるため視察されました。
当日は、施設紹介ビデオの視聴と見学通路からPCB処理設備をご覧いただきました。



2. 収集運搬作業従事者講習について

トランスやコンデンサなどのPCB廃棄物の収集運搬を行うには、安全を確保するためのさまざまな条件があります。その条件を満たし、行政および当社の許可を得た収集運搬事業者でなければ、高濃度PCB廃棄物を保管場所から当施設まで収集運搬することができません。

更に、当施設に入門する方には「入門許可者証」が必要となります。これは当施設で行う「収集運搬作業従事者講習」の受講修了者に交付するものであり、収集運搬作業に携わる方々全員に受講していただいております。

今回、5月22日(月)に講習を行い、入門許可者証の交付を行いました。



3. 豊田PCB廃棄物処理施設 春期定期点検のご案内

豊田PCB廃棄物処理施設では、6月12日(月)～6月23日(金)に、12日間をかけて春期定期点検を行います。

この詳細は、次号の豊田PCB廃棄物処理事業だよりにて改めてお伝えします。

PCB処理事業紹介シリーズ 第27回

今回は、豊田PCB廃棄物処理施設の環境安全に対する取り組みをご紹介します。当事業所では、以下の取組等により、安全・確実なPCBの処理とともに、環境負荷の低減等に対して積極的に取り組んでおります。

1. 豊田市との環境保全協定の締結

当社は、豊田市内で行うPCB処理事業に伴う環境負荷の低減を促進することにより、環境への汚染を未然に防止し、良好な生活環境を確保し、もって市民の健康の保護及び地球環境の保全に資することを目的に、平成16年4月27日に豊田市との間で環境保全協定を締結しております。

2. 豊田PCB処理事業所 環境安全方針の策定

当事業所は、安全で確実なPCB処理事業を着実に遂行し、また情報公開することにより、社会からの信頼に応え、地球環境の保全に貢献するために6項目からなる環境安全方針を策定しております。

3. ISO14001認証取得

ISO14001は、環境に負荷をかけない事業活動を継続的に行うよう、国際標準化機構(ISO)が制定した環境マネジメントシステムの国際規格であり、当事業所は環境マネジメントシステムを構築・運用することにより平成20年11月14日付けでISO14001の認証を取得しました。また、平成24年2月10日付けで、当事業所を含め、PCB処理事業に係る全社統合認証を受けております。



デジ丸

問い合わせ先

アザランのピーちゃん



中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)
 豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543
 【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>